

日本交通学会 2025年度 第84回 研究報告会プログラム (第1報)

【統一論題】

「学問と政策の関係を問う」

How should academia contribute to policy in the transportation field?

開催日：2025年10月4日(土)・5日(日)

開催校：専修大学

開催会場：専修大学 神田キャンパス 10号館 (<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html>)

(東京都千代田区神田神保町3-8)

【第1日目】10月4日(土)

- 特別セッション：10時30分～12時00分
- シンポジウム：13時00分～15時30分
- 会員総会：15時40分～16時30分
- 学会賞授賞式：16時30分～16時40分
- 懇親会：17時00分～19時00分

【第2日目】10月5日(日)

- 自由論題研究報告：10時00分～12時00分(セッションA・B・C)
- 自由論題研究報告：13時30分～15時30分(セッションD・E・F)

【趣旨】

過去を顧みて、交通学研究がどのように交通政策の策定に貢献するべきか、あるいは貢献するべきではないかを思考する。

わが国の交通学の成り立ちとしては、明治期の殖産興業・貿易の活性化の観点から、外航海運および商社の活動に資するものとして導入された。それが、1991年の大学設置基準の大綱化前まで、商学部において交通論・交通学が必置科目とされていた理由である。つまり、一産業のビジネスに資することを超え、国策の一環としての貢献が求められていた。

本学会が1941年12月8日に東亜交通学会として設立された際、鉄道大臣と通信大臣の共同出捐によって財団法人とされた。つまり、国策であった戦争遂行のための輸送力増強に資することが本学会に期待されていたのである。

歴史的に見て、交通学および本学会は国策および国や地方の交通政策に資することが期待されていたと考えられる。社会における一学問分野の位置づけは、時代により環境により絶えず変化するものであろう。そこで、現時点における交通学の位置づけを整理するとともに、今後の方向性に関して思考を深めることを目的とする。

日本交通学会 第84回大会実行委員長

専修大学 太田和博

【お問い合わせ先】日本交通学会事務局 E-mail: info@koutsu-gakkai.jp / TEL: 03-5363-3102

※社会状況などに応じて開催方法が変更となる場合があります。詳細はホームページなどで随時お知らせいたします。

【第1日目】 10月4日（土） 会場：10号館4階 10041教室

9時30分～受付開始

1. 特別セッション（鉄道運賃セッション）

10時30分～12時00分（90分）

セッション構成（案）

- ・問題提起：山内弘隆（武蔵野大学 経営学部 特任教授）（5分）
- ・成果報告：菅生康史（運輸総合研究所 研究員）（25分）
- ・パネルディスカッション（60分）
- ・コーディネーター：大学研究者 ※ 現在調整中
- ・パネリスト：大学研究者2名、実務家（JR、私鉄） ※ 現在調整中

2. シンポジウム

統一論題テーマ「学問と政策の関係を問う」

- | | |
|--------------------|-------------|
| 13時00分～13時10分（10分） | 趣旨説明 |
| 13時10分～13時50分（40分） | 基調講演 |
| 13時50分～14時00分（10分） | 休憩 |
| 14時00分～15時30分（90分） | パネルディスカッション |

【基調講演】

山内 弘隆 氏（武蔵野大学 経営学部 特任教授）

【パネルディスカッション】

（パネリスト）

山内 弘隆 氏（武蔵野大学 経営学部 特任教授）

高橋 愛典 氏（近畿大学 経営学部 教授）

大井 尚司 氏（大分大学 経済学部 教授）

旧運輸省 OB ※ 現在調整中

（コーディネーター）

太田 和博 氏（専修大学 商学部 教授）

3. 会員総会

15時40分～16時30分（50分）

4. 日本交通学会賞 授賞式

16時30分～16時40分（10分）

5. 懇親会

17時00分～19時00分（120分）

会場：10号館16階 相馬永胤記念ホール

参加費：調整中（5,000円～6,000円）

【第2日目】10月5日（日） 会場：10号館5階10051教室、6階10061教室、10062教室

9時30分～受付開始

1. 自由論題研究報告

10時00分～12時00分 セッションA（鉄道）（10号館5階10051教室）

10時00分～12時00分 セッションB（モビリティ）（10号館6階10061教室）

10時00分～12時00分 セッションC（公共交通）（10号館6階10062教室）

休憩

13時30分～15時00分 セッションD（観光・物流）（10号館5階10051教室）

13時30分～15時00分 セッションE（航空）（10号館6階10061教室）

13時30分～15時30分 セッションF（交通と地域）（10号館6階10062教室）

※ 報告所要時間は「発表15分、討論5分、質疑応答10分」。

※ 自由論題研究報告の詳細は9月上旬公開予定の「自由論題プログラム」をご覧ください。

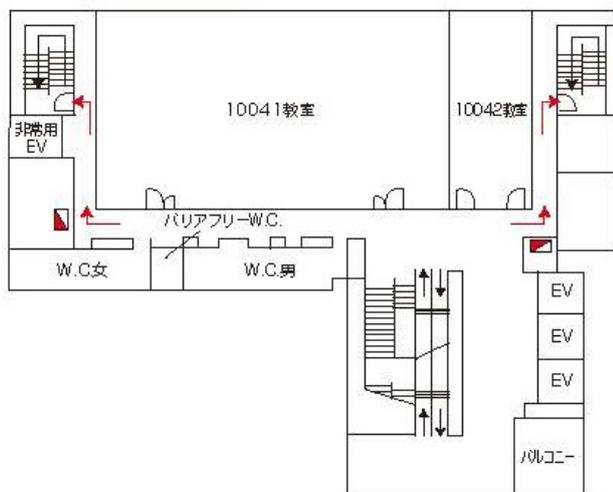
※ 会場は変更になる場合があります。変更となった場合は随時更新しますのでご注意ください。

※ 大学構内の食堂は営業しません。ご昼食は各自でご準備ください。

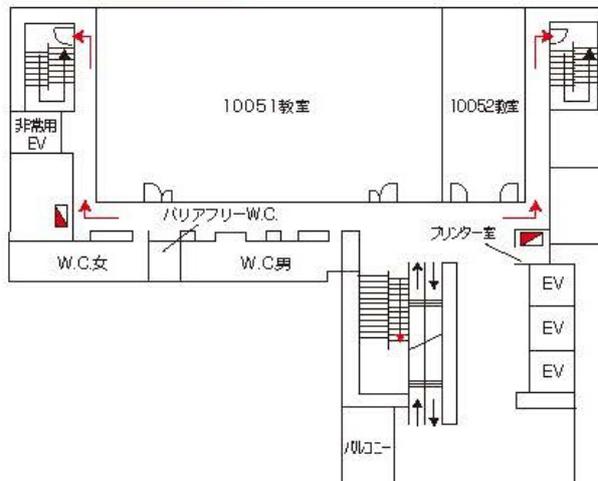
【会場配置図】10号館 4階10041教室、5階10051教室、6階10061教室、10062教室

16階相馬永胤記念ホール

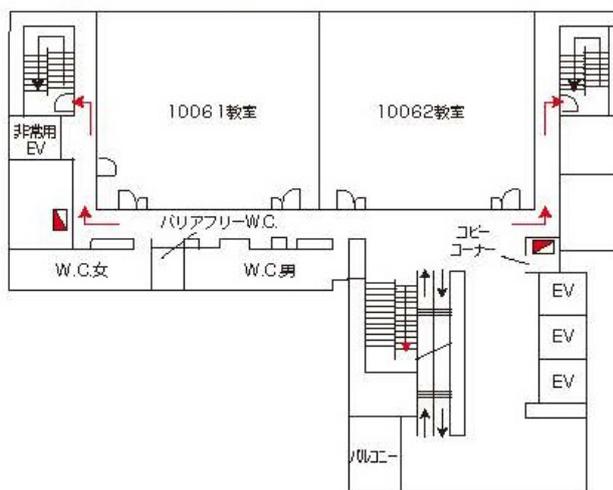
4階



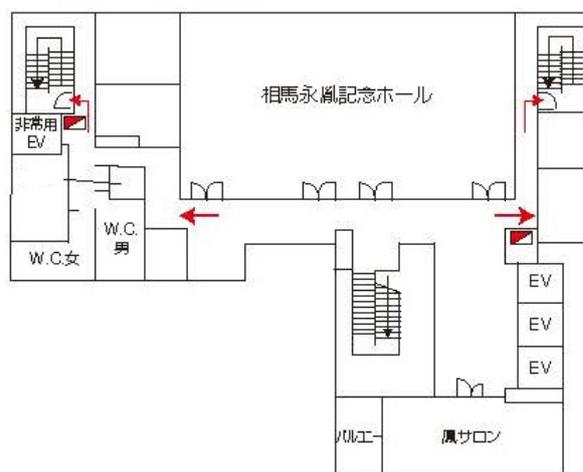
5階



6階



16階



【神田キャンパス交通アクセス】 (<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html>)

- ・水道橋駅 (JR) 西口より徒歩7分
- ・九段下駅 (地下鉄/東西線、都営新宿線、半蔵門線) 出口5より徒歩1分
- ・神保町駅 (地下鉄/都営三田線、都営新宿線、半蔵門線) 出口A2より徒歩3分



【神田キャンパス配置図】 (<https://www.senshu-u.ac.jp/about/campus/>)

